

■ 賛同するテーマ



JFA グラスルーツ推進 賛同パートナー

■ 団体の理念・ビジョン・方針

サッカークラブの枠を越え、総合型地域スポーツクラブとして、地域貢献活動による地域の活性化や、スポーツを通じた子どもたちの心身の育成を目指して活動をしています。クラブスピリッツである『T O K Y O P R I D E』～都民の誇りとなれ～をコンセプトとし、Personality(個性)、Respect(尊重)、Impression(感動)、Dream(夢)、Enjoy(楽しさ)を追い求め、クラブに関わる一人一人の土台を築き、一人一人の特徴を伸ばします。

■ 主な活動内容

サッカークラブ（中学生～社会人）

サッカースクール（未就学児～中学生）

チアダンススクール（未就学児～中学生）

運動教室（未就学児）

ピラティススクール(社会人)

スポーツを通じた地域貢献活動（障がい者スポーツイベント、ウォーキングサッカーイベント、学校等での授業の一環としてのスポーツ教室、指導者養成セミナー等の開催）

■ 私たちのグラスルーツ宣言

私たちはクラブ運営を通じて、

『引退なし』『補欠ゼロ』『障がい者サッカー』『社会課題の取り組み』というテーマと向き合い、地域の皆様と共にいつでも、だれでもスポーツを楽しむことのできる環境作りに取り組みます。

■ 上記宣言を具現化するための活動内容

<引退なし>

未就学児から社会人までのすべての年代の人々がサッカーを楽しむことのできるスクールやチームを運営しています。卒業や引退という言葉に囚われず、スポーツやサッカーを楽しむ純粋な気持ちを大切にしています。

<補欠ゼロ>

中学生・高校生・社会人のチーム事業において、プレーする楽しさを最大限に伝えていくため、適切な選手数とスタッフ数を設定し、年間を通してゲームで行える環境整備に努めています。

<障がい者サッカー>

未就学児から社会人まで、障がいを持つ方もサッカー楽しむことのできるスクールやイベントを実施しています。

また、障がい者サッカーイベントを開催し、サッカーを通して障がい者に対する理解を深め、ダイバーシティ&インクルージョンの推進に努めています。

<社会課題の取り組み>

活動の拠点としている江戸川区には 3 万人以上の外国人が在住しており、東京 23 スポーツクラブには出身や国籍も様々な方々が在籍しています。

また、地域のインターナショナルスクールにお声掛けをし、小学生向けのサッカーイベントを開催し、国際交流を図り、ポータレスな社会の実現に努めています。

■ 活動報告

[団体ホームページはこちら](#)